

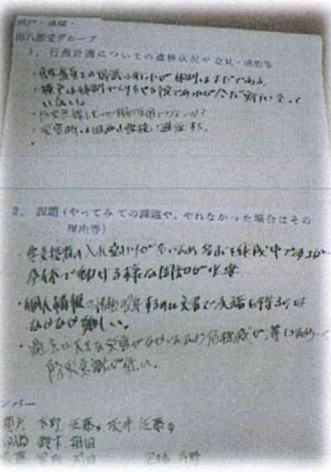
【地域:横戸・遠藤・卯八郎受グループ】

○行動計画についての進捗状況や意見・感想等

- ・民生委員との協議は行ったが、体制はこれから。
- ・横戸は体制づくりをやる予定だったが、未実施。
- ・**防災無線の有効活用の検討**
- ・災害時は旧西小学校に避難する。

○課題(やってみての課題や、やれなかった場合はその理由)

- ・要支援者の入れ替わりが多いため、名簿も作成中。⇒全体への周知が必要
- ・個人情報の収集⇒文集での承諾困難
- ・**災害がないため危機感薄く、防災意識も低い**



【地域:大原・番屋・五之上・井随グループ】

○行動計画についての進捗状況や意見・感想等

- ・井随:名簿はあるが共有されていない  
同居家族はいるが日中は高齢者のみ  
支援者名簿に障がい者が多いが、情報共有が難しい。

・**今後は最悪の災害を考える必要がある**

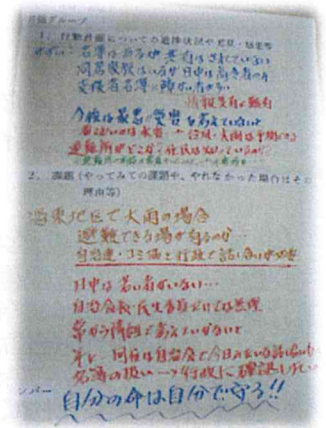
水害...台風や大雨は予想できる。水害時の避難開設はどこか、住民は知っているのか。

○課題(やってみての課題や、やれなかった場合はその理由等)

・大雨の場合、避難場所  
⇒自治連・コミ協と行政で話し合いが必要

- ・日中は若い人がいない
- ・自治会長、民生委員だけでは難しい
- ・常日ごろから隣組で考えていく
- ・年に1回くらいは自治会で話し合いを行う
- ・名簿の扱いについて行政に確認する

⇒**自分の命は自分で守る!!**



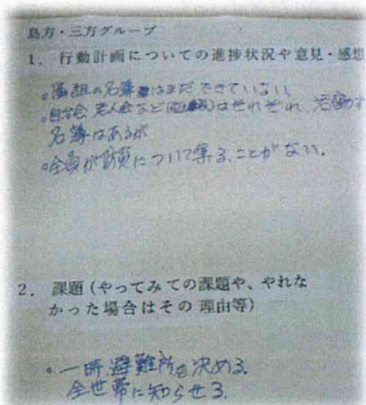
【地域:島方・三方グループ】

○行動計画についての進捗状況や意見・感想等

- ・隣組名の名簿は未完成。
- ・自治会、老人会のみ名簿を把握。
- ・**防災について集うことがない**

○課題(やってみての課題や、やれなかった場合はその理由等)

- ・一時避難所の必要性
- ・全世帯への周知



【全体のまとめ】

今回の地域福祉座談会では、昨年の地域ごとでの話し合いを基に、進捗状況や課題等について話し合いを行った。昨年と同様の班に分かれて、今一度自分たちで挙げた防災時の取り組み等について振り返ることができた。「今年初めて防災訓練を実施し、情報の共有ができた」「班体制を整えた」「具体的な避難方法を訓練した」等、地域で前進していたところや「まだ実施できていない」「全員が集うことがない」「危機感がない」等の次への課題がみえた地域もありました。

しかし、皆さま「地域での話し合いが必要」というところは共通して話されていたのが印象的でした。すべての人を大切に笑顔あふれる湯東を目指して活気ある議論が行われました。

R1.11 西蒲区社協:本間作成

